

マルチクラウド・オンプレミス環境を 横断的に運用管理！ 「Future Cloud Orchestrator Service」の紹介

フューチャーアーキテクト株式会社

2014/11/21

Zabbix Conference Japan

- PrimeCloud ControllerはSCSK株式会社の登録商標です。
- Zabbixはラトビア共和国Zabbix-SIAの登録商標です。
- Apache Subversionは、Apache Software Foundationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Elasticsearch, Kibana は、Elasticsearch BVの米国およびその他の国における登録 商標または商標です。
- JasperReports は、アメリカ合衆国と各国のJasperSoft Corporationの商標または登録商標です。
- PENTAH0®は、Pentaho, Incの登録商標です。
- fluentd はトレジャーデータ株式会社の登録商標です。
- TWILIOはトゥイリオ, インコーポレイテッドの登録商標です。
- Windows Azure、またはその他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- アマゾン ウェブ サービス、Amazon Web Services、Amazon EC2 およびAmazon Web Services ロゴは、Amazon.com,Inc.またはその関連会社の商標です。
- その他記載されている製品/サービス名称、社名、ロゴマークなどは該当する各社、各団体の商標または登録商標です。

クラウド時代の運用に関する悩み



運用管理の対象
が増える



運用管理の仕組み
作りの工数が増える



運用分析・レポート
の負荷が増える



統合運用管理

自動化

プロビジョニング

分析

Future Cloud Orchestrator とは

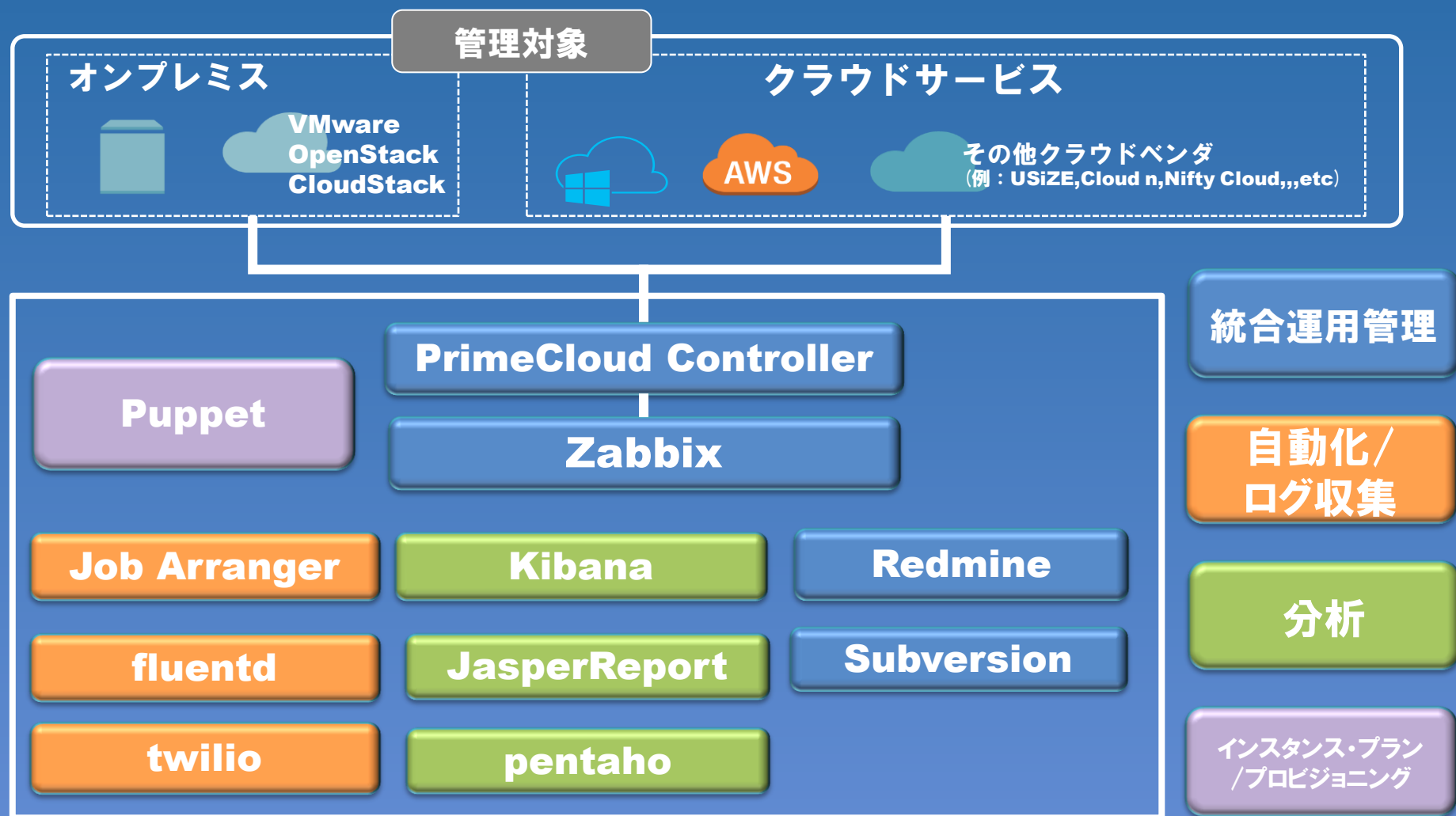
- クラウド・オンプレミスの運用環境を統合し、運用管理を行う All in Oneパッケージです。
- 運用環境を統合する事で、定型作業の自動化、運用実態の「見える化」による、運用改善が行えます。



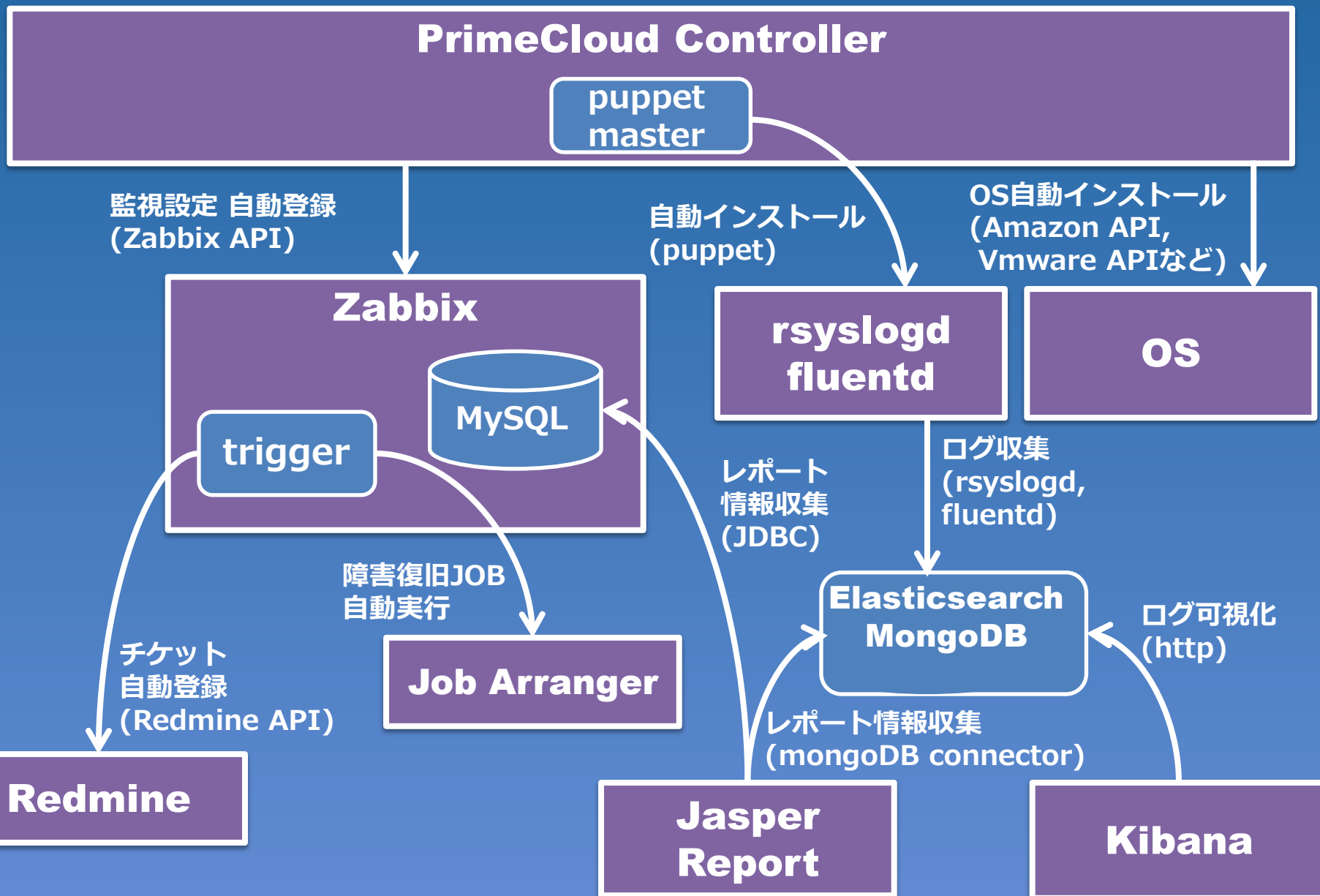
Future Cloud Orchestratorの構成

FUTURE
Architect

- Zabbix、PrimeCloud Controllerを中心に、OSSコンポーネントを組合せ、連動した構成です。
- DBの統合、連携に必要なAPIを開発する事で、各コンポーネント間の連動を実現しました。
- OSSコンポーネントの活用により、統合運用管理を低コストで導入が可能です。



クラウド上へのサーバ構築を簡単実行 *FUTURE Architect*



Future Cloud Orchestrator Service内容

- 導入サービスは、クラウド/オンプレミス環境のどちらでも提供が可能です。
- 既存の運用環境との共存、段階的な移行が可能です。
- 利用サービスから、運用、その後の分析まで一貫したサービスを提供します。

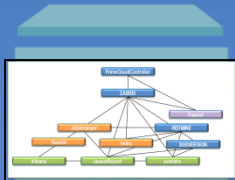
導入サービス



クラウドサービス

AWSなどのクラウド上で
SaaS型としてリモート提供可能

OR



オンプレミス

運用サービス (オプション)



インフラ運用監視、
運用担当の代行

分析サービス (オプション)



運用実態の見える化、
運用の改善支援

全ての機能をパッケージングしており、
短期間でのご利用が可能

FUTURE[●]
Architect

お問い合わせ
gr-fco@future.co.jp